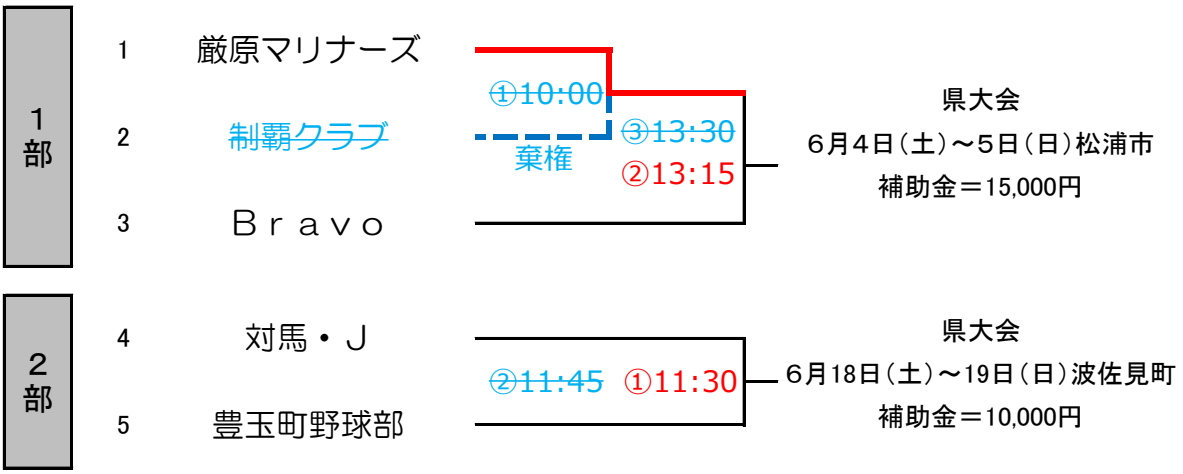
高松宮賜杯　第66回全日本軟式野球大会　対馬予選会　開催要項

1．会　　期　　**1部、2部の同日開催**　令和4年4月3日(日)　◆雨天中止の決定は当日の午前7時

2．会　　場　　美津島野球場

3．参加チーム　　1部(B級)＝厳原マリナーズ、制覇クラブ、Bravo　の、3チーム。
2部(C級)＝対馬・J、豊玉町野球部の、2チーム。

4．組み合わせ



6．参　加　料　　・10,000円　参加申込書(選手名簿)をホームページからダウンロードし、作成した名簿1部を受付時に参加料と共に提出すること。
・年度納入金(加盟金＝10,000円、県登録料＝15,000円、登録手数料＝5,000円、審判部助成金＝1,000円)の
・31,000円と、チーム審判員登録料(3名以上×2,500円)を未納のチームは、参加料と共に納入すること。

7．表　　彰　　・団体、個人とも表彰は行わない。各部の県大会代表チームに補助金を授与する。

8．試　合　球　　・チームは各試合ごとに3個の新球を、打順表交換の折に供出する。

9．試合方法　　・組み合わせ表の若番を一塁側とする。
・試合はすべて7回戦。コールドゲームは全試合5回以降7点差とする。
・全試合とも7回を終わって、または制限時間を超えて、同点の場合は、次の回より無死一二塁継続打順によるタイブレーク方式で、勝敗が決するまで特別延長戦を行なう。
・制限時間制の区切りは、試合開始から1時間30分(90分)を超えて新しいイニングに入らない。
後攻チームがリードして先攻チームが攻撃中の時は、先攻チームの攻撃が終了した時点とする。
後攻チームがリードして攻撃中の時は、その打者の打撃が完了した時点とする。
・ベンチに入れるのは登録されて背番号の付いたユニフォームを着用した監督、コーチ、選手の他は、チーム責任者、マネージャー、スコアラーの各1名とする。
・試合中の負傷は、応急手当の他は主催者は責任を負わない。

10．審　判　員　　・要請審判員は参加チーム以外の登録審判員および無所属審判員に要請する。
参加チームの空きチームには塁審と補助員を要請する。

試合	対　　戦	球　　審	塁　　審（位置は試合前に決定する）			補助員（２名）
① ~~10:00~~	厳原マリナーズ 制覇クラブ					
① 11:30	対馬・J 豊玉町野球部	連盟要請 吉野　　徹	連盟要請 波多野幹治	球王クラブ 扇　　裕二	制覇クラブ	前半：厳原マリナーズ 後半：Ｂｒａｖｏ
② 13:15	厳原マリナーズ Ｂｒａｖｏ	連盟要請 阿比留正臣	連盟要請 原田　武茂	球王クラブ 扇　　裕二	制覇クラブ	前半：前試合の勝者チーム 後半：前試合の敗者チーム